

# 一人一台端末を活用した1日のイメージ



## 朝

ランドセルの中や手提げ袋などに入れて、充電された一人一台端末を忘れないように学校へ持ってきます。



※家庭に持ち帰っている場合

## 登校後

必要な時に**すぐ使える**ように、電源が入った状態で、机の横の手提げ袋や机の中、ロッカーなどに、準備します。



※学校に置いている場合は、**登校後すぐに充電保管庫から取り出し**、同様に準備します。このように、すぐに使える状態にしておくことがポイントです。

## 健康観察

一人一台端末を使って、健康状態や検温を入力し提出します。

データで管理することで、全校生徒の健康観察や検温を瞬時に確認できます。

ロイロノート・スクール



ロイロノート・スクール  
「出欠カード」の使い方

## 朝学習・朝の会

デジタルドリルに挑戦！

自動で丸付けされるだけでなく、正答率によって次に出题される問題が決まるので、朝の短時間で、個に応じた学習にじっくり取り組むことができます。

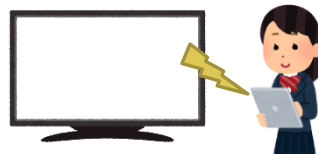


eスタで、新聞記事を読むこともできます。



愛媛新聞：eスタ  
(小学生用 中学生用)

朝の会では、端末の画面をテレビに映してスピーチをすることもできます。写真や資料を見せながらスピーチをすることで、短いスピーチでも、「伝わる」ことを感じられます。



## 授業中

学習者用デジタル教科書を活用し、自分の見やすい大きさで教科書を読んだり、動画資料を視聴したり、考えをかき込んだりします。

(紙の教科書のQRコードを読み込んで、教材を使うこともできます。)

学習者用デジタル教科書



一人一台端末に配信された資料に、自分の考えをかき込んで提出し、大きく提示したり比較したりして、発表や話し合いを行います。

ロイロノート・スクール：提出箱



野外での観察や校外学習に一人一台端末を持って行きます。写真を撮影し、画面を見せながら見つけたことを伝え合います。

ロイロノート・スクール



授業の最後の10分間、学習内容の定着のために、デジタルドリルを行います。

先生側で問題を出したり、学習状況を確認したりすることができます。

ラインズ：eライブラリ (中学校)  
東京書籍：タブレットドリル (小学校)

松山市 GIGAスクール構想  
一人一台端末活用の様子

(保護者向け)



センター作成動画

動画で、実際に授業で活用する様子をご覧になれます。「松山市 GIGAスクール構想 一人一台端末活用の様子」

# 授業中



テレビ会議システムを活用し、他校など遠隔地との意見交換を行い、多様な考えに触れることが可能となります。

「平和の語り部」など、専門家との遠隔授業も実施されています。

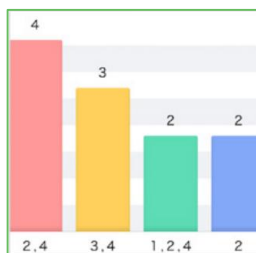
Zoom : Zoom Meetings  
Microsoft : Teams



インターネットを活用した調べ学習を行います。調べたことをデータで蓄積していくことで、使える資料として収集でき、思考ツールを用いて整理したり発表資料にしたりすることができます。



ロイロノート・スクール：シンキングツール



ロイロノート・スクール  
テストカードを使ってみよう

一人一台端末を活用してアンケートをすると自動集計されて、一瞬でグラフ化できます。振り返り等に有効です。

ミニテストにも活用できます。

ロイロノート・スクール：アンケートカード  
Microsoft : Forms



クラウドサービスを活用し、グループ内で複数の意見・考え

を共有し、話し合いを通じて思考を深めながら、協働で意見整理を行います。

ロイロノート・スクール  
共有ノート利用方法

ロイロノート・スクール：共有ノート  
Microsoft : Whiteboard

# 休み時間・昼休み

係活動や委員会活動で、ポスターや賞状などを作成したり、集会で発表するプレゼンテーションを作成したりします。



授業中にしていた学習の続きや、タイピング練習サイトでタイピング練習をすることもできます。

# 下校

ランドセルの中や手提げ袋などに入れて、一人一台端末を家庭に持ち帰ります。

または、教室の充電保管庫に入れ、夜の間に充電できるように、電源コードを挿します。



# 帰宅後

持ち帰った一人一台端末または家庭の端末から、クラウドサービスにログインし、家庭学習を行います。

できたら、クラウドサービス経由で提出します。

学校で一人一台端末を使用するのはもちろんですが、クラウドサービスを活用し、**学校と家庭の学びをつなぐことが重要**です。

クラウドサービスを活用した家庭学習の例

- ・授業中に作りかけていたレポート等の続きを作成します。
- ・音読カードの代わりに、音読の様子を撮影して提出します。
- ・家庭で実習したことを、レポートにまとめて提出します。  
(調理・掃除などの様子を写真入りで)
- ・教師が送った動画等を視聴し、授業の予習や復習をします。
- ・デジタルドリルを行い、学習内容の定着を図ります。
- ・自分で決めたテーマに沿って、インターネットで調べ、まとめます。

就寝30分前にはタブレットの使用を終了します。一人一台端末は、翌日に備えて充電をしておきます。

